

ポスター

[PA1～PA19] ポスター

2018年6月22日(金) 15:00 ～ 16:00 ポスター会場 (3階・中会議室302)

[PA11] 日本胃癌学会全国胃癌登録の運用と成果

石川 卓（新潟大学医歯学総合病院 医療情報部）

日本胃癌学会全国胃癌登録の運用と成果

石川 卓^{*1}, 片井 均^{*2}, 赤澤 宏平^{*1}, 磯部 陽^{*3}, 宮代 勲^{*4}, 小田 一郎^{*2},
辻谷 俊一^{*5}, 小野 裕之^{*6}, 田邊 聡^{*7}, 深川 剛生^{*8}, 布部 創也^{*9},
鈴木 知志^{*10}, 掛地 吉弘^{*10}, 日本胃癌学会登録委員会

^{*1}新潟大学医歯学総合病院 医療情報部, ^{*2}国立がん研究センター中央病院, ^{*3}国立
病院機構東京医療センター, ^{*4}大阪国際がんセンター, ^{*5}鳥取大学, ^{*6}静岡県立静岡がん
センター, ^{*7}北里大学, ^{*8}帝京大学, ^{*9}がん研究会有明病院, ^{*10}神戸大学

Nationwide registry of the Japanese Gastric Cancer Association

Takashi Ishikawa^{*1}, Hitoshi Katai^{*2}, Kohei Akazawa^{*1}, Yoh Isobe^{*3}, Isao
Miyashiro^{*4}, Ichiro Oda^{*5}, Shunichi Tsujitani^{*6}, Hiroyuki Ono^{*7}, Satoshi
Tanabe^{*8}, Takeo Fukagawa^{*2}, Souya Nunobe^{*9}, Satoshi Suzuki^{*10}, Yoshihiro
Kakeji^{*10}; Registration Committee of the Japanese Gastric Cancer Association.

^{*1} Dept. of Medical Informatics, Niigata University Medical and Dental
Hospital, ^{*2} National Cancer Center Hospital, ^{*3} National Hospital Organization
Tokyo Medical Center, ^{*4} Osaka International Cancer Institute, ^{*5} Tottori
University, ^{*6} Shizuoka Cancer Center, ^{*7} Kitasato University School of
Medicine, ^{*8} Teikyo University School of Medicine, ^{*9} Cancer Institute Ariake
Hospital, ^{*10} Kobe University Graduate School of Medicine

日本胃癌学会では、本邦における胃癌治療の現況を把握し、その診断・治療・予後などを検討、胃癌患者の治療成績の向上をはかることを目的として、全国胃癌登録を行っている。登録システムからの出力ファイルを提出する形式で、2008年から7年間で原発性胃癌の外科症例118367症例を集積した。全国の367施設より登録があり、年間平均登録症例数が100例以上の施設は59施設、100例未満の施設は308施設であった。生存解析ではT因子、N因子、Stageなどの因子で適切な層別化が図れていることが確認できた。全症例の5年全生存率は71.1%で、Stage別ではStage I 89.5%、II 69.3%、III 46.9%、IV 16.4%であった。今後はNCDとの連携を図り、より正確な登録ができるように改善を図る計画である。 キーワード がん登録、胃癌、全国集計、生存解析

1. はじめに

日本胃癌学会では、本邦における胃癌治療の現況を把握し、その診断・治療・予後などを検討、胃癌患者の治療成績の向上をはかることを目的として、全国胃癌登録を行い、学会ホームページ、学術誌[1-3]に結果を報告している。本研究は、2008年から2015年までの7年間の全国胃癌登録事業の推移をまとめ、集計結果から本邦の胃癌の傾向を検討する。

2. 方法

1) 症例登録

日本胃癌学会に参加する施設で全国登録の趣旨に賛同する施設を募り、症例登録を行った。登録システムを作成し、施設ごとに入力した後、出力したファイルをデータセンターに郵送で提出する形式をとった。登録対象は胃の原発性腫瘍

で、5年以上経過した症例を集積することとし、2008年度は2001年症例を登録、以降年1回の登録を行った。登録項目は32項目とした。

2) 統計解析

データセンター(新潟大学医歯学総合病院医療情報部)において、郵送されたデータの統合、登録データのクリーニングを行った。年齢、性別、生存期間等が欠損したデータは解析から除外した。集計およびKaplan-Meier法による生存解析を行った。本研究では肉腫や消化管間質腫瘍、特殊組織型胃癌を除く原発性胃癌とし、外科症例を解析対象とした。

3. 結果

1) 登録状況

出力ファイルへの編集を許容したため、データセンターでのクリーニング作業が必要となった。

2008 年から 2015 年の総登録症例数は 132781 症例であったが 14414 症例がデータの不備で除外され、解析に用いることができたのは 118367 症例であった。全国の 367 施設より登録があり、年間平均登録症例数が 100 例以上の施設(high volume center)は 59 施設(16.1%)、100 例未満の施設(low volume center)は 308 施設(83.9%)であった。

2) 予後解析

代表的な因子別の集計および 5 年全生存率の結果を Table 1 に示す。high volume center 登録症例の 5 年生存率は low volume center より良かったがその差は少なかった。Stage 毎の全生存曲線を Fig.1 に示す。

4. 結語

現在、胃癌登録事業は Natinal Clinical Database (NCD)との連携を準備しており、これまでの登録事業の運用と成果を基に、より正確なデータの収集、簡便な登録方法を検討している。

参 考 文 献

- [1] Isobe Y, Nashimoto A, Akazawa K, et al: Gastric cancer treatment in Japan: 2008 annual report of the JGCA nationwide registry. Gastric Cancer, 14(4), 301-316, 2011.
- [2] Nashimoto A, Akazawa K, Isobe Y, et al: Gastric cancer treated in 2002 in Japan: 2009 annual report of the JGCA nationwide registry. Gastric Cancer, 16(1), 1-27, 2013.

- [3] Katai H, Ishikawa T, Akazawa K, et al: Five-year survival analysis of surgically resected gastric cancer cases in Japan: a retrospective analysis of more than 100,000 patients from the nationwide registry of the Japanese Gastric Cancer Association (2001-2007). Gastric Cancer, 21(1), 144-154, 2017.

Table.1 因子別 5 年全生存率

Category	No.	%	5YOS (95%CI)
Overall	118367	100	71.1 (70.9-71.3)
Gender			
Male	80962	68.4	70.0 (69.6-70.4)
Female	37405	31.6	73.7 (73.3-74.1)
T			
T1	58858	49.7	90.5 (90.3-90.7)
T2	31758	26.8	68.3 (67.7-68.9)
T3	23597	19.9	33.0 (32.4-33.6)
T4	3743	3.2	24.0 (22.6-25.4)
N			
N0	69693	58.9	87.9 (87.7-88.1)
N1	24547	20.7	59.4 (58.8-60.0)
N2	18320	15.5	36.7 (35.9-37.5)
N3	4356	3.7	18.6 (17.4-19.8)
M			
M0	115465	97.5	72.2 (72.0-72.4)
M1	2033	1.7	13.3 (11.7-14.9)
Stage			
I	69523	58.7	89.5 (89.3-89.7)
II	14775	12.5	69.3 (68.5-70.1)
III	16162	13.7	46.9 (46.1-47.7)
IV	14694	12.4	16.4 (15.8-17.0)

Fig.1 Overall survival by stage for gastric cancer

